

# 明るい小矢部

No.199  
2018年4・5月号

発行  
日本共産党  
小矢部市委員会  
小矢部市七社 245  
砂田喜昭  
TEL 67-4322  
FAX 67-4842



# モリ・カケ疑惑許すな!

## 安倍やめろデモ

### 「ウソとゴマカシ」の

国会周辺では4月14日、5万人もの若者や市民が「モリ・カケ疑惑許すな」安倍やめろと大集会、デモが行われました。

日本共産党の志位委員長は市民と野党の共同の力によって、厚労省のデータねつ造を認めさせて「働き方改革」一括法案から裁量労働制を削除させ、森友公文書改ざん事件では佐川宣寿前国税庁長官の証人喚問を実現させたと指摘。二歩一歩、追いつめている。この力で安倍政権を倒し、ウソのない正直な政治、日本の民主主義を取り戻そうと呼びかけました。(ヒンブン赤旗「4月15日付より」)



前門正国会議員和志と志位委員長スピーチ

これに先立って高岡市でも、3月27日に安倍内閣の退陣を求める緊急デモが行われ、小矢部市内からも多数が参加しました。



高岡市で緊急デモ-3月27日

## 国保税

## 「高すぎるから引き下げて」

### 市民アンケートで

# 59%

### 税に対する負担感がたいへん強いことを示しています。

### 税に「高すぎるから引き下げて」を求めている人が59%

日本共産党がいま行っている小矢部市民アンケートによると、国保税が高すぎる、引き下げて欲しいが59%、仕方がないが31%、その他が10%でした(3月26日現在)。市民の国保

援が欠かせないと強調しました。会社員などが加入する社会保険では、子どもの扶養家族が何人いても保険料は変わらないのに、国保だけは、子どもの数だけ均等割(1人2万9400円)の国保税負担がかかります。これは同じ社会保険制度として矛盾しています。せめて子どもの均等割を無

# 子育て支援で前進

2018年度予算で子育て支援が前進しました。市民のみなさんの願いや署名運動、日本共産党と砂田市議の活動が力となりました。

## 学童保育時間延長、おたに第三放課後児童クラブ新築

小矢部市の放課後児童クラブ(学童保育)は、県下に先駆けて5小学校すべてに開設され、夏休みも冬休みも実施しています。今年度から預かる時間を30分

延長できるようにしました。また昨年度大幅に希望者が増えて急ぎよつたおたに第三放課後児童クラブの施設を、新築することにしました。

## 子どものインフルエンザ予防接種助成 好評

子どものインフルエンザ予防接種に1回2千円の助成制度がつくられ、昨年末から今年の冬にかけて2214人(保育園児相当880人、小学生894人、中学生440人)が接種しました。対象者の64.5%にあたります。

## 入院医療費 無料に

今年度(10月)から18歳までの入院医療費が無料となります。県内でも先駆けた子育て支援策です。新日本婦人の会小矢部支部や市内の女性団体が署名を集めて市長に請願していたものです。



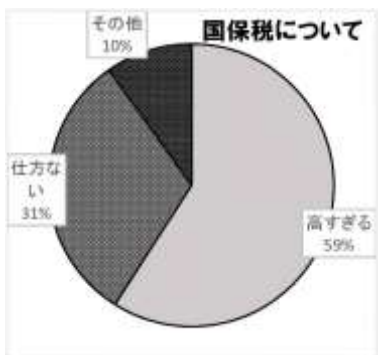
## 砂田市議 3月議会で訴え

砂田市議は3月議会でも、さらに18歳までの通院医療費も無料化すべきだと訴えました。

## 通院も無料に

18歳までの医療費無料の願いにこたえて、取りあえず10月から入院医療費無料化に踏み出したことは、一歩前進であり、署名運動を取り組んだ女性団体の皆さんからも歓迎の声が寄せられています。

しかし、子どもの健全な成長を進めるうえでは、入院費だけではなくまだまだ不十分です。むし歯などすぐに命にかかわらない病気が、医療費3割負担がたいへんで子どもに医者へかかるのを我慢させるということが現実にあります。



料にすることで市民の負担を軽くしてもらいたい」と求めました。民生部長は本市独自にするのではなく、国保制度の県内統一化の妨げになる。富山県や他市町村との協議の場において、統一的に取り組めるように話し合いたい」と答えました。

## ひらば

モリカケ疑惑、ここに来て出るわ出るわ、安倍官邸の関与をうかがわせる情報がある家庭を訪問したら、安倍さんをやめさせる」と厳しく迫られた▼もちろん中にはもううんざり、他に大事なことがあるだろうとの声も。確かにそうだ。日本共産党の志位委員長は北朝鮮問題で6カ国協議を一体的、段階的にと要請し、国会でも共産党議員が命と暮らしを守る質問を連日行っている。

市議会では子育て支援を充実させた▼しかし、安倍首相のお友達に国有地をただ同然で払い下げたり、獣医学部新設で便宜を図ったりしたことを見過ごせるのだろうか。韓国では元大統領も裁かれているのだ▼森友疑惑では昭恵夫人の関与を隠すために公文書改ざん。加計疑惑では官邸関与を示す文書が愛媛県や農水省から出てきた。元首相秘書官が記憶の限りでは」と必死に否定してみせるが、滑稽でさえある▼自衛隊の日報「隠へい問題はさらに深刻だ。現地での戦闘の生々しい現実を隠し、自衛隊派遣の違憲状態を隠そうとしたことにとどまらない。強大な実力部隊である自衛隊が国会や国民のみならず、上司である防衛大臣にも隠へいしていたのである。戦前の帝国陸海軍が謀略で中国侵略を拡大していった歴史を思い出させる▼しかし今は戦前とは違う。市民が声を上げ、行動している。3月27日には高岡で「安倍やめろ」デモが急ぎよ行われ、4月14日には5万人が国会を取り囲んだ。さあ、安倍退陣に追い込んで、まっとうな政治へ。